

4年	計算のきまり (問題1)	ひにち	月 日
なまえ		りかい度 チェック	◎ りかいできた ○ ふつう △ むずかしかった

問題を解き始める前に『計算の<sup>と</sup>順番』を確認するよ。

- ① 基本は、左から<sup>じゅんぱん</sup>順番に計算する。
- ② ( )のある式は、( )の中を先に計算する。
- ③ × や ÷ は、+ や - より先に計算する。



1 次の計算をしましょう。

$$\textcircled{1} 500 - (130 - 30) = 400$$

$$500 - 100 = 400$$

$$\textcircled{2} 250 + (150 - 90) = 310$$

$$250 + 60 = 310$$

$$\textcircled{3} 100 - (12 \times 3) = 64$$

$$100 - 36 = 64$$

$$\textcircled{4} 55 + 22 \times 3 = 121$$

$$55 + 66 = 121$$

$$\textcircled{5} 250 + (6 \times 12) = 322$$

$$250 + 72 = 322$$

$$\textcircled{6} 400 + 400 \div 25 = 416$$

$$400 + 16 = 416$$

$$\textcircled{7} 10 \times (1 + 3) = 40$$

$$10 \times 4 = 40$$

$$\textcircled{8} 11 \times 200 \div 5 = 440$$

$$11 \times 40 = 440$$

$$\textcircled{9} 8 \times 7 + 6 \times 2 = 68$$

$$56 + 12 = 68$$

$$\textcircled{10} 8 \div 4 + 10 \div 2 = 7$$

$$2 + 5 = 7$$

$$\textcircled{11} (6 \times 3 - 3) \div 5 = 3$$

$$(18 - 3) \div 5 = 3$$

$$15 \div 5 = 3$$

$$\textcircled{12} 7 \times (8 - 6) \div 2 = 7$$

$$7 \times 2 \div 2 = 7$$

$$14 \div 2 = 7$$

計算の字はていねいに書こう！  
せっかく計算したのに途中の計算で  
まちが  
間違ったら、さんねんだよね。



2 ○、△、□のどれかを入れて計算の式を完成させよう。

すべてかけ算のときはどこから計算をしてもいいよ

①  $(\bigcirc \times \triangle) \times \square = \bigcirc \times (\triangle \times \square)$

両方にかけて算するよ

②  $\bigcirc \times (\triangle + \square) = \bigcirc \times \triangle + \bigcirc \times \square$

両方にかけて算するよ

③  $(\triangle - \square) \times \bigcirc = \triangle \times \bigcirc - \square \times \bigcirc$

3  の中にあてはまる数を書きましょう。

①  $20 \times 98 = 20 \times (\text{ } - 2)$

$100 - 2 = 98$

$= 20 \times 100 - 20 \times 2 = 1960$

$2000 - 40 = 1960$

②  $25 \times 32 = 25 \times (\text{ } \times 8)$

$4 \times 8 = 32$

$= 25 \times 4 \times 8 = 100 \times 8 = 800$

100

計算の順番は中学生でも、高校生でも使うから、しっかりと覚えようね！

